

第三回 防災活動事例発表会 アンケート 集計結果

1. 防災活動事例発表会に参加されていかがでしたか？その理由もお聞かせください。

満足 51 やや満足 51 ふつう 11 やや不満 1 不満 0 未記入 4名

満足

- 防災について必要なものと考えて頂、では、自主的に町内としてどう対処したら良いかは難しい課題であったが、今日参加し、非常に参考になりました。
- 自主防災会についての知識を深めることができた。
- 地域防災マップの作成から開始したい。
- 町内の防災活動に対する事例による参加内容の取り組みが素晴らしかった。
- 他町内の具体的な活動情報を習得できました。
- 豊田地区の合同防災訓練の実際の報告が非常に良かった。私たちの地区に活かしていきたい。ご指導願いたい。
- 浅見様の連合町内会長兼町内会長として計画から訓練の実行動からの体験発表で、素晴らしい話でした。
- 今まで意識低かったのですが、地域の発表など聞いて本当にためになり、意欲をかき立てられた。
- 合同訓練、地域防災マップ作成、気象情報について、現実に実施し効果が得られるよう頑張りたいと思います。
- 防災訓練資料や防災マニュアルが添付されていたり、防災マップ作成の流れが添付されていて参考になった。
- 大変、資料作りをされており、理解しやすかった。
- 当地区自主防災会に役だつ事柄が多数あった。
- 豊田地区の訓練など実体験を踏まえたお話を聞いて良かった。
- 今後町内で訓練を実施する時の参考になる事例が沢山あり良かった。
- 他町内の自主防災会の事例と行政の取り組み意識、造形大澤田准教授の講演、統括が聞け有意義。
- 他地区の防災訓練について知ることができ良かった。
- 初めての参加で、他地区の事例がわかってよかった。
- 初めて参加したので、どれも参考になった。
- 多方面からの意見で刺激を受けた。
- 事例発表の内容が具体的であり良かった。
- 参考になりました。
- 今後の自主防災活動の参考になった。
- 非常に具体的でわかりやすい。
- 話が分かりやすかった。
- 今後の防災訓練をするに際して大いに参考になりました。
- 先進的取組、具体的事例、資料等が参考になった。
- 全体的に非常に参考になりました。
- 豊田地区の資料が素晴らしい内容だった。
- 前年度より更に多くの出席者でいい盛り上がりですね。中之島地区の時もすばらしく良かったですね。感謝しています。
- 紐による安否確認、世帯人数表の作成
- 活動不足を痛感した。

やや満足

- 他地区の防災組織図等々、自分の地区と比較できる。
- 今回は水害がテーマでした。それについては良く理解出来た。気象の話は参考になったが、一般的にマスコミ等、NCT からの情報とあまり変わらないと感じた（エリアでの予測、判断、決断対応の参考にはなりましたが）。他町内の活動は大変参考になった。
- 取組み方を工夫していかないと住民の意識が上がらないと感じた。
- どのように活動を行っているのか、参考になった。
- 防災マップ作成の重要性
- 豊田地区の役員 4 年間の任期で活動されている事。よきリーダーがいること。
- 普段聞けない話が聞けた。
- 初めて参加した。平時の災害への備えの重要性を理解出来た。
- 初めて参加したため、他の防災会がどのように活動しているか分かった。
- 他地域の活動取組みが聞いて良かった。
- 他地区の取組みを聞くことができた。
- 説明・発表がわかりやすかった。
- 具体例を聞くことができたから。
- 参考になる内容が多かった。
- 資料が大変参考に出来る。
- 大変参考になりました。
- 合同訓練実情で連合組織体制の訓練事例が参考になりました。
- 勉強になりました。
- 聞いてみたいことがあり、良かった。
- 熱心な発表
- 期待通りです。
- 勉強できる場所の提供に感謝しております。
- 防災活動が出来ていないため、気後れした。

ふつう

- 防災活動を考えるにいろいろと参考になる事例有。
- 防災活動についての活動が良くわかった。
- 超満員の様子で、皆さんの意識が高く真剣に取り組もうと意欲的でした。

課題・要望

- 時間の関係もあったと思うが、訓練に入るまでの細部のところをもう少し聞きたかった。
- 地区によって条件が違う。参考程度に聞いた。
- 時間が不十分。十分な話が聞けなかった。
- 過去の体験から防災より、起きた後の対策、対応の仕方が必要に思います。
- 時間が長すぎる。

2. 特に活動の参考になった内容はどれですか？また、その理由もお聞かせください。

気象予報と災害予防 30

自主防災会アンケート調査の結果報告 35

豊田地区防災連合会 83

神明地区自主防災会 47

気象予報と災害予防

- 近年の水害がすごく大きいものであることが理解出来良かった。
- 気象情報の種類と見方が多くあることがわかった。利用したい。
- 雨は身近な話であり、天気予報の見方が変わってくる。
- 災害の予防に対し気象予報を今後は気にしてみることが可能。
- 気象に関して良くわかった。
- 水害地域であるため
- 今後の対応の参考にします。

自主防災会アンケート調査の結果報告

- 他自主防災会の実態がわかり自分の防災会の目指す方向が見えてきた。
- 防災会アンケートは各市の視点が明らかになり良かった。
- 今後の防災活動の実施内容の参考による。
- 各会の状況が分かった。また参考にもなりました。
- アンケート調査の結果を踏まえて大変参考になった。
- 当町内もアンケートの回答をしているので、集計結果が分かり、参考になった。
- アンケートによる結果が一番地域性が現れているとおもうし、地域によってはいろいろな対応の仕方があると思う。
- 実施に対するアンケート例；ぜひ利用させていただきたい。
- アンケート調査報告についてもっと時間が欲しい。
- 結果報告をアンケートを提出した人に配布ください。

豊田地区防災連合会

- 参考になるところが多々ありそうであります。ありがとうございました。
- 資料も豊富で説得力があり、ありがたかった。今後役立たせていきたいと思う。
- 住民台帳作成について参考になった。
- 住民台帳作成の参考となる。
- 災害時要援護者名簿の作成について。
- 現況届が参考になる。
- 避難状況確認、住民現況調査
- 避難完了宅は色ひもを出している事や、住民台帳の作成など。
- コミュニティと町内間の関わり合い参考になった。
- 連合と町内の取り組み又は民生委員との活動をこれからの自分の町内にも生かせればと思った。
- 避難ひもで確認、住民の現状確認等、すばらしい対応に感心いたしました。
- 防災組織と役割分担の作成、実施計画書の細部に渡る企画と行動。
- 自主防災の取り組みにご苦労されている意気込みが感じられる。素晴らしいことで参考にしたい。
- 豊田地区の改良さんの御苦労話と中身が参考になりました。
- 豊田地区の実施状況の中から、これからの町内会の進め方をとりあげて実施したいと思う。
- 私の町内会では防災組織は特にありませんが、自然災害が発生した時には町内だけの対応では、対策も難しいのではないかと、豊田地区の防災連合会は他の地域でも参考になる。良い事例発表でありました。
- 単町内はもちろん、連合の組織を作りいかに活動されて行動力に脱帽です。ご苦労は計り知れないと思いました。少しでも真似をしながらやってみたいと思います。
- 豊田地区は相当意識の高い防災組織だと思いました。各町内毎の連携もあり、参考になりました。

- 計画と詳細資料を関連付けて説明されたこと。
- 蔵王三丁目町内会参考にして活用します。
- 実例に基づくもので大いに役立つと思う。
- 防災活動をするにあたって参考になる。
- 今後の活動の参考とさせていただきます。
- 実際の活動ですぐに参考になった。
- 実際にすぐ利用できる。今後の計画に参考になる発表であった。
- 町内単位をしっかりとまとめている。
- この町内がまとまっていると思った。
- 活動の詳細資料が添付してあって参考になった。
- ひもの話
- 具体的な組織作り。役員が会長は2年、班長が1年で交代するため、継続的に続けていくことの難しさを感じた。
- 個人情報の取り扱いの難しさ
- 豊田連合会の防災活動に参加しているが、開催地までの距離があるため老人の参加が出来ない。

神明地区自主防災会

- 災害後毎の対応が必要？
- 活発でない地域だから
- 一歩踏み出したところ
- 現地で体験してみたい
- わかりやすい防災マップを作っている。
- 我々の地区には大変参考になりました。
- 具体的に説明されてすごく良かったと思います。(施設の記載もあり) 地図作りから地域密着型の必要性。
- 神明町の地域防足合マップの作成について参考になった。
- 防災マップ作成時、町内全体から意見を聞くことが大切。
- 最も身近なかだいに目を向けて活動され、成果を出されつつあるので参考になった。
- 地域の問題点を通して地域のまとまりに発展していく様子が参考になった。

アンケートを踏まえた今後の対応

- 防災大学は知らなかった。予定を知らせてください。
- 安全士のPRが不足と言う点。
- 防災に対する重要性を住民全体につなげる。

その他

- 先進的なところ、普通のところありで参考になった。
- 防災の取り組みとそのPDCAに対する資料等々。
- 大変勉強になりました。今後の防災訓練に利用したいと思います。
- 活動をどのようにやるか参考になった。
- 全般的に地域防災に十分に生かせる話であった。
- 皆さん素晴らしい活動で参考になりました。
- 具体的な資料が多く参考になる。
- 今後の進め方の参考にします。
- 今後の活動の参考になるので。

- 千手コミュニティが新しくなるので、協力して防災に関しハード面、ソフト面と参考にしたい。
- 各会の様子を知ることができる。
- どれと特定することは出来ず、大変役に立ちました。
- 実例が豊富で参考になることが多い。
- 普段の注意が大事と分かった。
- 全部

質問事項等

- 高齢者、病人等の生活弱者の把握を具体的にどうするか？
- 実際の運営は大丈夫？

3. 自主防災活動を行うに当たって、問題や困り事などございましたら、ご記入ください。

活動内容

- (今年から役員なので) 町内の問題点を抽出し、解決できることから取組み、各機関に聞いて行動したい。
- 災害の種類の設定による対応策
- 町内会を通して、まずマップ作りの場を作る話し合いの機会を作らなければと思いました。

防災訓練内容・マンネリ

- 毎回防災訓練を行うに当たり何をやるか問題となる。市役所・消防署等で指導できないでしょうか？(内容について事例等きかせてほしい)
- 毎年マンネリ化している。
- 活動のマンネリ化
- マンネリ化の改善
- 防災訓練の内容がいつも一緒にマンネリ化している。何回も繰り返しも大切だと思うが、何をやったら良いかわからない。
- 訓練内容がマンネリ化している。参加者のコミュニティを取る方法論を知りたい。これらを通して参加率を上げたい。
- 回を重ねると防災訓練のテーマの選定が難しくなります。このような事例発表会を参考に進めていきたいと思えます。
- 現在訓練の実施計画を立案中。参考になりました。課題はやってみてから。

高齢化・担い手不足

- 役員が高齢者になっているが、若い人の参加が少ない。
- 高齢化が進み対応厳しい(一人暮らし、老々介護)
- 町内全体が高齢化しており、積極的な姿勢取組みが低い。
- 高齢化に対する対応に苦慮
- 高齢化町内であるので小中学生が活動に参加するような事例があったら聞かせて欲しい。補助的な活動の場がやがて中心になってくれるのではないか。
- 高齢者がおおくなり、若者(20~50代)が非常に少なくなっている現状。
- 老人世帯が多く、活動する人がいない。
- 理解者が少ない。
- 日中災害が起きた時、役員が不在の時はどうするか。
- リーダーの不足
- 活動の停滞、リーダー不足

- リーダー的な存在が見当たらない。住民の高齢化。
- 高齢化

要援護者支援

- 要援護者の声掛け及び避難誘導の実施が出来ないと思われる。

無関心・参加者集め

- 自主防災活動の参加者数が増えない。25名程度の役員だけである。⇒草取り等の行事と組み合わせてやるようにしている。
- 関心を持ってもらい活動に参加してもらうのが大変
- 高齢者や一人暮らしもあり、日中は勤めや個人営業は夜が仕事。集まりが悪く、いろいろな行事がやりにくい状態になっている。
- 訓練に出席者が少ない。神明地区の取り組みを参考にしたいと思います。
- 自主防災活動は役員のみが盛り上がっていた。他の住民は関わりが少ない。
- 各人の意識の差、参加のみ、協力姿勢が足りない。参加者の固定化。
- 地域住民（町民）の協力
- 町内の人員が集まらない（関心がない、低調？）、他人事と思っている。
- 地域住民の意識不足、参加者が少ない。
- 関心者がまだ少ない。
- 集まらない
- 年々参加者が少なくなってきた。
- 町民の意識を高める方法はどうしたら良いかが、我々町内の問題。他の町内も同じ悩みがあるかと思われる。
- 比較的災害の少ない地域のせいか、切実感（意識）が低いと思える。町内会の全世帯に関心を持ってもらえる課題を選定して進めることができるか。
- 町内会長が無関心で防災活動の組織づくりに反対しています。事例発表をなさった方々との温度差を感じました。多分、このような発表会には参加されていないと思うと残念です。
- 住民の関心が薄い。

コミュニケーション・つながり

- 町内のふだんの交流が極端に少ない。
- 総世帯の7割が借家、アパートなのでなかなかトータルで活動することに難しさを感じています。参考となる活動があるところがあれば教えて頂きたいと思います。
- 町内480世帯の約半分がアパート—どうまとめるか。
- 個人情報、アパートの住民
- アパートに入っている人の世帯の状況—提出依頼するが提出はない。
- 各家庭の情報把握が難しい。
- 個人情報保護法が足かせになっている。
- 町内会のまとまりが悪い。啓発が必要。本活動は地域力向上のための一つの活動としないと意味がない。

役員任期・継続性

- 自主防災役員の任期を長くしたいが。
- 防災会会長の任期が一年のため。
- 防災委員の引継ぎがスムーズに行われていない。任期が二年と短いため。
- 役員が毎年変わること。
- 基本組織が人気限定の町内役員とオーバーラップすることで、どれほどの防災体制が構築できるか不明。

コアとなる部隊が必要に思う。

- 形も必要ですが、それぞれどのように継続して行ったら良いのか？

連携

- 表町学区の組織づくりが出来てなく、市の防災センター（表町の）等での連携の場が出来ていないこと。体制づくりに努力しますので、支援願いたい。

資金不足

- 防災器具等を備えるには金銭的な問題もあり、市など自治体からの支援も必要と思います。この点もクリアできることも自主防災組織を作るのに大事なことと思う。
- 予算がなく設備備品をそろえることができない。
- 資金がない

勉強会・研修

- 防災マップを作成する勉強会があれば参加してみたい。

その他

- まずは個々で、家族で、近所で、班で、町内で、地域で、市町村で、県で。
- 避難所をその地域、町内によって自主的に決めたい。（平潟神社や旧庁舎、表町小があるが、可能ならばアオーレが一番良い）
- 活動報償金、出前講座説明会？
- 中越市民防災安全士のサポート説明会
- 自主防災会のホームページの開設（専用）情報収集したい。
- 平日、日中が問題である一町内全体が良く見えてないから。
- 何をしたら良いかわからなかったが、少し見えてきたような気がする。
- 別途協議させてください。

4. 今後、同様の事例発表会を開催する場合、ご自身の団体の活動発表をしていただくことは可能ですか？発表いただける場合、自主防災会名とその具体的な内容についてもご記入ください。

- 毎年6月に実施している町内の防災訓練の実際（上田町）

5. その他、ご要望やご意見、ご感想等ありましたら、ご自由にご記入ください。

事例発表会（内容）について

- 豊田地区防災連合会の活動には感心しました。内容の中で自分たちも参考に出来たらと思いました。
- 豊田地区防災連合会の発表には感動しました。大変参考になりました。
- 豊田地区防災連合会会長浅見様に感激いたしました。
- 防災マップの必要性を感じました。
- 今回の会は多様な内容で今後活かせるものが多かった。ありがとうございました。
- スノーキャストの大雨の原理を知ろう→勉強になった。天気予報利用のための心構え。いろいろな活動が聞けて素晴らしい発表会であった。
- 今後もこの時間を持ってほしい。お願いします。
- 今後もこのような会を持ってもらいたい。
- 初めての参加でしたが、大変参考になりました。
- 今までの自主防災活動の考え方が180°変わった。
- 発表会に参加されている地区での取り組み経過など、進展状況報告もされたい。
- 協力企業（備品）、補助金制度など情報を頂きたい。

- 話が全体的、一般的になってしまって詳細が分からない。資料は十分に活用させていただく。
- アンケート説明の話が早口でわかりにくい。何ページ間〇〇なのか説明もなく、聞き手に不親切だと思う。
- 長岡市と各自主防災会との連携方法についての説明が欲しかった。
- 実際に救助等を行っている消防隊員の話を知りたい。
- 台風、地震、原子力発電に関する具体的事例も欲しい。
- 4月に原発警戒について通知されるとのことですから、何かお話しをと期待していましたが、何もなくて残念です。

活動について

- 防災訓練は各年齢層の住民から参加していただくことで若い力で高齢者との日頃からの交流の大切さや絆を実感できると思います。無関心が一番怖いです。
- 災害が起きたら、各個の所在をいち早くつかんでおく、どんな単位ですか、早く決定するように。
- 防災訓練にご提案、ご協力いただきたい。
- 単発の訓練だけしか行っていない。初期消火、はしご車、AEDの使い方 etc で、発災から安否情報→避難→給水といった流れまで行っていないため。豊田地区は参考になった。

除雪

- 除雪、融雪対策を行政でお願いしたい。地域（自主防災会）では対応しきれない。

不安・課題

- 高齢者が多いため不安がある。
- どうしたら町内全体を盛り上げて活発に活動できるか？
- 災害の具体的なイメージを明確にすることがまず必要。それなしに自主防災云々言っても全然意味ない。
- 要支援者の対応も重点的に！
- 災害の種類（地震、水害、風害、笠井、等々）によっての対応が変わってくると思う。個々の対応の指針が欲しい。（あったら進めやすい）
- 雪の季節の防災訓練が今後は必要（公園等の避難場所が使えない）
- 災害時、各家庭、非常用食料、水等用意するよう、声を大にしていってください。

事例発表会（進行・会場等）について

- 事例発表をもう少し聞きたい。
- 事例発表毎の講評は時間の無駄。一括で良いと思う。
- 時間的にももう少しうまく取れば良かったのでは？（内容は良いのですが、時間が短かった）
- 参加者全員が入れる会場がないでしょうか？
- 会場内の天井からつり下げられた画面が小さくて見づらい。
- 気象「予報と災害予防」についてプリントが欲しい。
- メモを取るにも現形では不便。学校形式の会場設営を望む。川西・東で分けて開催したら？
- メールで参加申し込みをしたが、返事なく、TELで確認した。先着と打ち出しているのだから必ず返信するのが常識です。

その他

- 原子力防災訓練を引き続き市の方で行っていただきたい。
- 町内にもどり、改めて話していきたい。
- ありがとうございます。地区で伝えるよう、努力します。